



2023年12月13日

各位

会社名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 荒川 隆治
(コード番号2784 東証プライム)
問合せ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 羽野 和明
(TEL: 03-5219-5102)

アルフレッサ株式会社による東京医科歯科大学との共同研究結果について ～個別化医療支援プラットフォーム「NOVUMN」と電子カルテシステムの連携による 医療機関の更なる利便性向上と業務効率化～

当社の子会社であるアルフレッサ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:福神雄介、以下「アルフレッサ」といいます)と、国立大学法人 東京医科歯科大学による個別化医療支援プラットフォーム「NOVUMN(ノヴァム)」の、医療機関における更なる利便性向上と業務効率化を目的とした共同研究※1が終了いたしましたので、その結果について下記のとおりお知らせいたします。

※1 ご参考:2021年11月17日発表「アルフレッサ株式会社による東京医科歯科大学との共同研究について」
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2784/tdnet/2051240/00.pdf>

記

1. 共同研究の背景と目的

近年、抗がん剤を始めとする高額なバイオ医薬品が急増するなかで、在庫金額の増大が課題となっています。更にこのような薬剤は患者数が少なく、生産量についても少ないため、管理の難しさも課題になっています。これらの課題解決に向けて、アルフレッサとPHC株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:中村伸朗、以下「PHC」といいます)および富士通 Japan 株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:長堀泉、以下「富士通 Japan」といいます)の3社は、RFID、クラウド型インフラ基盤およびIoT技術等を活用した個別化医療支援プラットフォーム「NOVUMN」を共同開発し※2、医療機関に対する商用サービスの提供を行っております。アルフレッサは、「NOVUMN」の機能拡充による医療機関における利便性向上と業務効率化を目的として、2021年3月より東京医科歯科大学との共同研究を進めてまいりました。

※2 ご参考:2020年11月19日発表「個別化医療支援プラットフォーム『NOVUMN』の国内医療機関3施設におけるパイロット運用開始について」
https://ssl4.eir-parts.net/doc/2784/ir_material12/152541/00.pdf

2. 共同研究の概要

医療機関の更なる業務効率化を図るため、東京医科歯科大学病院の電子カルテシステム(富士通 Japan 製)から必要な情報を「NOVUMN」へ取り込み、投与スケジュールを自動で反映するためのインターフェースを構築し、医薬品投与スケジュールの手入力を自動化しました。この自動化実現による、抗がん剤等の在庫管理業務効率化の可能性について、共同研究としてテスト用データを活用した実証実験を行い、理論上大幅に入力時間が削減可能という成果を確認いたしました。今後、「NOVUMN」

採用医療機関の実運用上で効果を検証してまいります。

3. 今後について

アルフレッサは、今回の研究において実現した富士通 Japan 製電子カルテと「NOVUMN」の連携機能の普及活動を行います。引き続き、PHC および富士通 Japan と連携し医療機関の経済的負担軽減および業務効率化を「NOVUMN」を通じて支援してまいります。

4. 業績に与える影響

本件による業績へ与える影響は、現時点では軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。

今後、本件に関して開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

【個別化医療支援プラットフォーム「NOVUMN」について】

NOVUMN は特殊医薬品^{※3}に関して、製品流通の全ての段階にわたる厳格な温度管理や、医薬品一つひとつのトレーサビリティの把握に加え、医薬品卸売企業や医療機関における特殊医薬品等のより適切な在庫管理機能等を有しています。こうした機能を通じ特殊医薬品等のサプライチェーン全体の最適化を図ることを目的としています。また、アルフレッサは、NOVUMN の普及を通してこの目的の実現を目指すため、NOVUMN のサービスを利用する医薬品卸売企業 22 社^{※4}、PHCおよび富士通 Japan^{※5}と共に、2021年3月1日に「個別化医療・医薬品トレーサビリティ協議会」を設立しております^{※6}。

※3 保冷医薬品かつ高薬価な医薬品

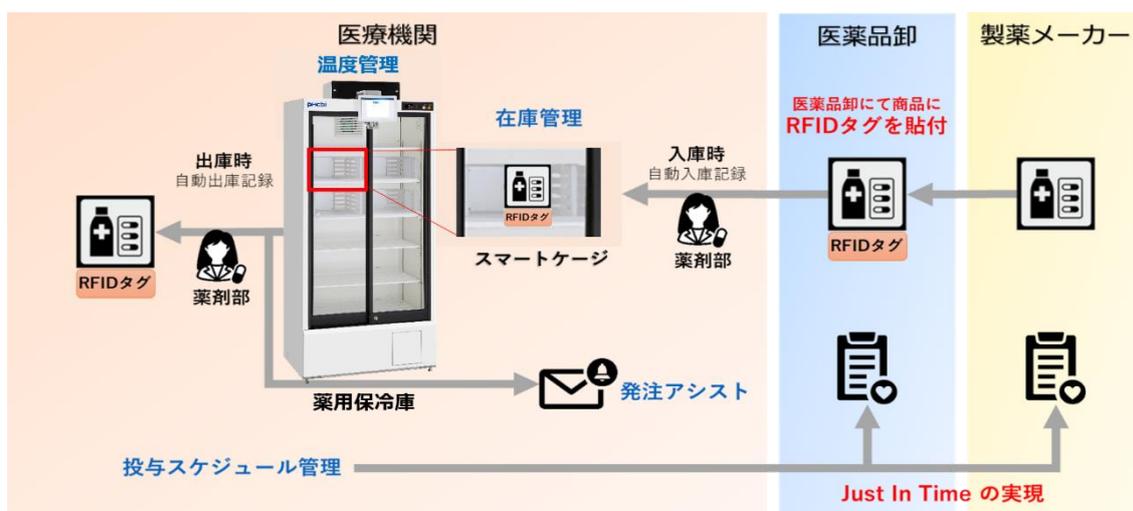
※4 2023年6月現在、医薬品卸売企業24社が参画

※5 PHCおよび富士通 Japan は賛助会員として協議会の運営を支援

※6 ご参考:2021年2月22日発表「個別化医療支援プラットフォーム『NOVUMN』の協議会設立について」

<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2784/tdnet/1937729/00.pdf>

個別化医療支援プラットフォーム「NOVUMN」のイメージ図



以上